



よこはま市工連

Yokohama Shikouren

No.86



区の花:サクラ(戸塚区)



区の花:アヤメ(泉区)



区の花:キク(栄区)

(「区の花」写真提供:公益財団法人 横浜市緑の協会)

目次

令和4年度 横浜市工業会連合会 役員等	1
令和4年度 横浜市工業会連合会 事業計画	3
横浜市工業会連合会 新会長ご挨拶	5
市工連事務局の紹介	5
「テクニカルショウヨコハマ 2022」が開催されました	6
令和4年度(第35回)新入社員合同研修	7
令和3年度 新入社員フォローアップ研修	11
Y-SDGs 認定事業者 会員紹介	12
地域工業会 事務局訪問	13
市工連からのお知らせ	14
令和4年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望についての横浜市からの回答	15
税務署からのお知らせ	16
令和4年度 5月補正予算における横浜市経済局の支援制度のご案内	17

発刊日: 令和4年7月31日

編集・発行: 一般社団法人横浜市工業会連合会

〒231-0023 横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル2階

TEL. 045-671-7051 FAX. 045-671-7321 URL: <http://www.y-shikouren.or.jp/>

デザイン・印刷: 有限会社双葉印刷所

令和4年度 横浜市工業会連合会 役員等

令和4年6月24日（金）メルパルク横浜において市工連の令和4年度第1回理事会・定時総会、第2回理事会が開催されました。令和3年度の事業報告・決算報告に加え、市工連の役員改選期にあたる市工連理事の選任、会長・副会長・専務理事の選定が審議され、すべて承認されました。

理事会終了後に退任される加藤理事と川崎専務理事への記念品贈呈を行い、昨年同様、自席で昼食をとりながら情報交換を行いました。



令和4年度横浜市工業会連合会役員名簿

役職名	氏名	工業会・役職	事業所・役職
会長	加藤 卓郎	みなと工業会 会長	株式会社加藤組鉄工所 代表取締役会長
副会長	黒田 憲一	戸塚泉栄工業会 会長	大洋建設株式会社 代表取締役社長
〃	寺嶋 之朗	鶴見区工業会 会長	プリンス電機株式会社 代表取締役会長
〃	稲村 直之	港南区工業会 会長	有限会社稲村建具 代表取締役
〃	松村 洋一	一般社団法人横浜金沢産業連絡協議会 副会長	協立金属工業株式会社 代表取締役
〃	長谷川 浩正	磯子事業会 会長	日興テクノス株式会社 代表取締役社長
理事	桐ヶ谷 修幸	神奈川工業会 会長	株式会社桐ヶ谷工業所 代表取締役
〃	山本 耕司	南事業会 副会長	株式会社マック 代表取締役社長
〃	寺井 享	横浜西部工業会 副会長	寺井印刷工業株式会社 代表取締役
〃	榎本 英雄	横浜市金沢団地協同組合 理事長	海洋電子工業株式会社 代表取締役社長
〃	平 雅吉	一般社団法人横浜北工業会 副会長	三吉工業株式会社 代表取締役
〃	藤澤 秀行	横浜青年経営者会 会長	株式会社ニッター 代表取締役
〃	星崎 雅代		横浜市経済局長
専務理事	見上 正一		一般社団法人横浜市工業会連合会 事務局長
監事	猪鼻 久義		猪鼻会計事務所
監事	志村 洋一	港南区工業会相談役	鶴見プレス工業株式会社 代表取締役社長

令和4年度横浜市工業会連合会委員会名簿

委員会	役職	氏名	会社名	会社役職
総務委員会	委員長	黒田 憲一	大洋建設株式会社	代表取締役社長
	副委員長	遠藤 昇	横浜ステンレス工業株式会社	代表取締役会長
	委員	和田 晃	東洋電装株式会社	代表取締役会長
	〃	小山 大輔	日本保安工業株式会社	代表取締役
	〃	勝木 洋平	古河電気工業株式会社 横浜事業所	総務課長
	〃	山本 耕司	株式会社マック	代表取締役社長
	〃	鈴木 清	港南テクノクス株式会社	相談役
	〃		(磯子事業会・未定)	
	〃	大瀬 雅博	大瀬工業株式会社	代表取締役社長
	〃	武居 正則	株式会社武居商店	代表取締役
〃	尾田 仁	株式会社官川製作所	取締役兼執行常務営業本部長	
〃	田島 圭一	株式会社田島精研	代表取締役	

委員会	役職	氏名	会社名	会社役職
政策委員会	委員長	稲村直之	有限会社稲村建具	代表取締役
	副委員長	伊藤知之	日本貿易印刷株式会社	代表取締役社長
	委員	松尾文明	株式会社松尾工務店	代表取締役会長CEO
	〃	北川隆和	株式会社北川製作所	代表取締役
	〃	花本高志	株式会社ダイイチ	取締役社長
	〃	岡部郁子	岡部産業株式会社	常務取締役
	〃	達知剛志	株式会社プレスビット	代表取締役
	〃	栗原敏郎	株式会社大協製作所	代表取締役会長
	〃	安田訓	株式会社IHI 横浜事業所	総務部長
	〃	真鍋緑朗	アールグラット株式会社	代表取締役
	〃	梶田兼一	株式会社カジタ	代表取締役
	〃	安永平雄	イチコーエンジニアリング株式会社	代表取締役社長
	事業・企画委員会	委員長	長谷川浩正	日興テクノス株式会社
副委員長		岩澤敏治	株式会社メディカルパワー	代表取締役
委員		千葉護	株式会社京南	代表取締役
〃		山口喜久雄	株式会社ヤマグチレッカー	代表取締役
〃		浦野富士夫	株式会社セレベル	総支配人
〃		江藤忠勝	有限会社龍昇堂	代表取締役
〃		柳沼芳光	株式会社柳沼建設	代表取締役
〃		露木健	株式会社東芝 横浜事業所	横浜事業所長
〃		横山雅行	平和産業運輸株式会社	代表取締役
〃		向井一馬	三和化成工業株式会社	取締役
〃		平雅吉	三吉工業株式会社	代表取締役
〃		金子一彦	三宝精機工業株式会社	代表取締役社長
広報・産学委員会		委員長	松村洋一	協立金属工業株式会社
	副委員長	向後英夫	株式会社遠藤製作所	代表取締役
	委員	山本公彦	株式会社丸屋神奈川製作所	代表取締役
	〃	磯崎洋人	神奈川トヨタ自動車株式会社	渉外広報部理事
	〃	関曙慶	曙建設株式会社	相談役
	〃	島田秀世	有限会社旅館松島	代表取締役
	〃	橋爪重信	新倅機材株式会社	代表取締役
	〃	寺井享	寺井印刷工業株式会社	代表取締役
	〃	鈴木徹	東京ガス株式会社 根岸LNG基地	総務部長
	〃	大村直樹	横浜鉄工株式会社	代表取締役社長
	〃	永井洋子	株式会社日立製作所デジタルシステム&サービス統括本部	総務グループ部長代理
	〃	南川拓也	株式会社ミナミ技研	代表取締役
	雇用・環境委員会	委員長	寺嶋之朗	プリンス電機株式会社
副委員長		久保田耕二	久保田建設株式会社	代表取締役
委員		石井一登	石井建設工業株式会社	代表取締役社長
〃		榎本心	日産自動車株式会社	渉外部担当部長
〃		馬場智章	東亜道路工業株式会社	製造課長
〃		成澤宏	医療法人社団成澤会清水橋クリニック	事務局長
〃		坂本保	株式会社坂本興業	常務取締役
〃		日野原技	株式会社村山製作所	代表取締役
〃		黒岩勉	株式会社羽後鍍金	代表取締役社長
〃		藤枝慎治	株式会社グリーン	代表取締役会長
〃		加藤豊	第一カーボン株式会社	代表取締役
〃		小西将史	株式会社ブリダストン 横浜工場	総務部長
施策検討会		委員	鈴木瑞貴	株式会社オースズ
	〃	小林真一	小林商工株式会社	代表取締役
	〃	三浦学	東京電力パワーグリッド株式会社 鶴見支社	支社長
	〃	桐ヶ谷修幸	株式会社桐ヶ谷工業所	代表取締役
	〃	高橋幸夫	かちどき特許事務所	所長
	〃	高木康志	高木特許事務所	所長
	〃	高野一哉	有限会社高野塗装	専務取締役
	〃	湯川正純	株式会社ヘルツ	代表取締役
	〃	榎間政幸	シナノ紙工株式会社	代表取締役
	〃	工藤圭亮	昭和建設株式会社	代表取締役社長
	〃		(磯子事業会・未定)	
	〃	児玉聖司	株式会社ワン・ツー・ストック	代表取締役
	〃	増田孝一	岡谷セイケン株式会社	代表取締役
〃	加藤亮	株式会社ホープデンキ	代表取締役	
〃	加藤高智	有限会社工研	代表取締役	
〃	西端望	一般社団法人LTRコンサルティングパートナーズ	中小企業診断士	
〃	藤澤秀行	株式会社ニッソー	代表取締役	

令和4年度

横浜市工業会連合会 事業計画

横浜市工業会連合会（市工連）では、令和4年度（2022）、「Ⅰ ものづくり活性化事業」、「Ⅱ 産業振興施設の管理運営」、「Ⅲ 市工連及び地域工業会の活性化」、「Ⅳ 法人運営（法人会計）」の4つの柱で事業を進めます。

I ものづくり活性化事業

[24,523千円]

1 販路拡大事業

神奈川県下を対象にした大型商談会の開催の他、受発注情報の整備・充実を図り販路拡大を促進し、第44回工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ2023」では、成長産業分野の振興や小規模企業の需要開拓など機能充実を図ります。

(1) 商談会等の開催

（公財）神奈川産業振興センターと共催等で受発注商談会を開催します。

㊦ 受発注商談会 「オール神奈川」

開催方法：オンライン

㊧ 受発注商談会 「テクニカルショウヨコハマ2023」に合わせて開催

開催方法：リアル及びオンライン

(2) 工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ2023」の開催

（公財）神奈川産業振興センター、神奈川県、横浜市との共催で工業技術見本市を開催します。

開催日：令和5年2月上旬

開催方法：リアル開催（ハイブリッド）

(3) 横浜ネットワークプラス（受発注情報システム）の運営

※横浜ネットワークプラスとは

市工連ホームページにおいて、事業内容・製造能力・技術等に関する登録会員企業のPRをし、発注企業や研究機関等が登録企業を業種別・加工種別・キーワード別に検索・閲覧できるシステムで企業のビジネスチャンス拡大を促進します。

(4) 横浜市との事業連携

横浜市が経済成長戦略として進める、I・TOP横浜やLIP横浜、オープンイノベーションなどの施策を会員へ周知し、市と連携し事業を推進。

2 ものづくり人材育成支援事業

(1) 新入社員合同研修

マナー研修のほか、「帆船日本丸」でのマスト登りや舳先渡り、甲板磨き、結索等の訓練による合同研修で、チャレンジ精神や協調性を養成し、企業の将来を託せる人材を育成します。

日程：令和3年4月7日（木）～8日（金）

会場：帆船日本丸及び同訓練センター

(2) 新入社員等フォローアップ研修・交流会

今年度入社された新入社員や中途採用で入社された方など、入社2年目までの若手社員を対象に、会社の戦力として活躍する人材の育成と、参加者の同世代ネットワークの形成を支援します。

(3) 就職に関する懇談会の開催

県立高校等の進路指導担当教員と市内中小企業の経営者や採用担当者等を対象に、横浜市及び公共職業安定所との共催で、企業の採用情報や生徒の就職状況等の情報交換（懇談会）を開催します。

日時：令和4年6月21日（火）14：00

会場：横浜産貿ホール マリネリア

(4) ものづくりの魅力を伝える事業

㊦ 出前講座の開催

経営者や技術者が、高校生・大学生や職業訓練生に対し、中小企業の仕事ややりがいについて講演します。

㊧ 工場見学会の開催

就職指導教員と高校生・職業訓練生等を対象に市内中小企業の工場見学会を開催します。

㊨ ものづくり企業紹介フェアの開催

神奈川県内の高校生を対象に、中小企業経営者の講演会及びテクニカルショウヨコハマ見学会を実施します。

(5) 技術者育成支援事業

中小製造業の礎となる人材育成、社内の技術力向上、技術承継の推進のため、従業員の技能資格取得に対して、受検等にかかる費用を助成します。

(6) 多様な人材活用の支援

製造業をはじめとする市内中小企業の人材確保を支援するため、女性、高齢者、外国人など多様な人材の活用に関する情報提供を実施します。

(7) 横浜市就職サポートセンター事業への協力

若年層等の就職支援として、横浜市が実施する「横浜市就職サポートセンター事業」インターンシッププログラムの受入企業募集に協力します。

(8) 中小企業の人材確保支援事業

製造業をはじめとする市内中小企業の人材確保を支援するため、横浜市経済局等と連携して事業を推進します。

II 産業振興施設の管理運営

【78,887千円】

1 試作用賃貸スペース（鳥浜トライ&トライアルステージ）事業

同スペースで新製品の開発や新規事業分野への参入を図る中小製造業を支援します。

- ・所在地：横浜市金沢区鳥浜町16-6
- ・施設内容：全5区画（1,265㎡）

2 横浜産貿ホール（マリネリア）の管理・運営事業

横浜産貿ホールを管理・運営し、産業と貿易に関する見本市や展示会などの開催の場を提供することで、県・市内の産業の発展を支援します。

- ・所在地：横浜市中区山下町2番地
産業貿易センタービル
- ・施設内容：1F 展示場（1,630㎡）、
2F 小展示室（70㎡）

III 市工連及び地域工業会等の活性化

【11,013千円】

1 5つの委員会を設け、各種事業を検討・実施

- 総務委員会
- 政策委員会
- 事業・企画委員会
- 広報・産学委員会
- 雇用・環境委員会

2 地域工業会及び横浜青年経営者会の活動支援

3 基盤整備事業

(1) 横浜市等と当連合会との施策検討会の運営

(2) 「令和5年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書」を策定・提出

4 すぐれたアイデア提案者表彰

会員企業における、技術開発、生産性の向上、経費節減等において「すぐれたアイデア」を提案し、企業の発展に貢献した従業員を顕彰します。

5 会員企業等のネットワークの活性化

- (1) 会員企業間の情報交換の場の創出
- (2) 各委員会の交流の活性化

6 情報発信事業

(1) インターネットの活用

ホームページ、メールマガジン等でタイムリーに情報提供します。

(2) 機関誌等の発行

- ㊦ 機関紙「よこはま市工連」を年2回発行し、各種情報提供と会員の交流を図ります。
- ㊧ 情報紙「市工連かわらばん」を年6回発行し、各種事業について周知を図ります。

7 会員サービス事業

「災害共済」などの各種福利厚生事業を実施するとともに、市工連独自のPL保険への加入を促進します。また、団体割引等の取りまとめなどを実施します。

IV 法人運営（法人会計）

【3,066千円】

総会・理事会の開催などにより、市工連を運営します。

よこはまし工業会連合会 新会長ご挨拶

みなと工業会会長 加藤卓郎 様（株式会社加藤組鉄工所 代表取締役会長）



みなと工業会会長 加藤卓郎です。

このたび、横浜市工業会連合会の会長を2022年度より拝命いたしました。

よろしくお願いいたします。

弊社は横浜市西区に事業所を置きます。工業会には

39年間在席しております。

社業は産業分類ですと金属製品製造業です。いわゆる鉄骨、プラント、鉄塔、橋梁といった重量鋼構造物の製造と据付けを請負っています。1935年から操業しております。事業所は横浜市、神奈川県綾瀬市が中心です。

さて、この2年間は世界的にまん延したコロナ感染症に終始した大変厳しい状況でした。

私の所属するみなと工業会は横浜市西区、中区に属する企業がほとんどで、業種は製造業、建設業、サービス業、金融業等の90社程です。

この2年間は会員相互の交流も著しく少なくなり、創設以来340回続いております毎月1回の朝8時過ぎからの朝食会だけは継続しようと、各界の講師への依頼と安全な感染防止策を施した会場確保に大変苦心をいたしました。

これも会員内の協力ではほぼ貫徹でき大変感謝しております。

地域工業会に所属すると、横浜市経済局やその外郭団体との連携の幅が広いのに驚きます。

私どもは毎日の生活基盤がこの地ですが、必要なインフラがどのように成り立っているのかあまり知る機会はありませんでした。例えば水道、電気、河川、道路。そして農業、林業、漁業と食料に関することも同様です。医療、住環境、工業も身近に知っておくべきと考えております。それには現状に興味を持ち実際に見聞することが大切と考えます。

このような点で工業会は知識を得るには絶好の組織であり、地域の情報を得るにも都合の良いサイズです。また、企業経営の先を見る上でも参考事例を探することができます。

私はこのような機会を得るチャンスが身近にあることに実は驚きを感じます。また企業の発展とともに周囲に興味を持ちつつ地域の繋がりを大切にすることに意義を感じます。

何とぞ、よろしくお願いいたします。



◆市工連事務局の紹介◆



令和4年4月1日から見上 正一（専務理事兼事務局長）が加わり、新しい体制となっています。今後ともよろしくお願いいたします。

前列左から川崎前専務理事（現 総務部長代理）、見上専務理事兼事務局長、
後列左から伊澤主事、植松課長、斎藤課長

「テクニカルショウヨコハマ 2022」が 開催されました

第43回工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ2022」はリアル展示とオンライン展示のハイブリット展示を初めて開催しました。新たな働き方や生活スタイルを提案する「ニュー Working・Lifeスタイル/カーボンニュートラル」ゾーンとビジネスモデルの変革や新たな生活様式を提案する、「DX・AI・IoT」ゾーンが新設されました。

当日は、開会式は取りやめとなりましたが「横浜ものづくりゾーン」において、榎本会長、林副市長が挨拶をされました。



榎本会長と林副市長の挨拶

●開催概要

- 【会 期】 リアル展示：令和4年2月2日（水）～4日（金）3日間 10：00～17：00
オンライン展示：令和4年2月2日（水）～10日（木）9日間
- 【会 場】 リアル展示：パシフィコ横浜展示ホールA・B・C（横浜市西区みなとみらい1-1-1）
オンライン展示：公式ホームページ
- 【開催規模】 リアル展示：554社・団体 出展小間数464小間
オンライン展示：108社・団体102ページ（オンライン出展のみ）

●来場者数

- 【リアル展示】 8,407名
- 【オンライン展示】 入場登録数 3,655名
アクセス数 27,803名

●アンケート結果

1 満足度について

	リアル展示	オンライン展示
満足	8.4%	3.0%
やや満足	17.3%	8.9%
普通	45.1%	62.8%
やや不満	13.9%	11.4%
不満	15.3%	13.9%

2 出展成果について

	リアル展示	オンライン展示
期待以上の成果があった	5.0%	0%
成果があった	9.9%	2.5%
多少成果があった	47.5%	34.2%
成果がなかった	26.2%	39.0%
わからない	11.4%	24.3%



横浜青年経営者会のブース



横浜ものづくりゾーン

3 引合いについて

	リアル展示	オンライン展示
引合い・問合せがあった	56.9%	21.3%
引合い・問合せはなかった	43.1%	78.7%

令和4年度(第35回)新入社員合同研修

今回で35回目を迎える市工連主催の「新入社員合同研修」。帆船日本丸の海洋教室の訓練を含む合同研修によってチャレンジ精神や協調性を養い、企業の将来を託せる人材を育成することを目的として、4月7日(木)～8日(金)に開催されました。

今年度も残念ながら日本丸に宿泊はできませんでしたが、新型コロナウイルス感染症の対策を十分に取しながら実施しました。

今回は18歳から24歳までの12社41名(男性34名、女性7名)が参加。研修では、講義やグループワークでビジネスマナーを学ぶとともに、ロールプレイで電話応対や役割を決めての報連相を行いました。ウトウトする暇などない盛り沢山の研修でした。

また、「帆船日本丸」の海洋教室として、日本丸のビデオ鑑賞や船長の講話を聴くとともに、甲板磨き、マスト登り(登檣:とうしょう)訓練、船首渡り(バウスプリット)訓練、ロープ結び(結索)訓練に参加しました。マスト登りでは、ヘルメットやハーネスを装着し安全にも十分配慮し実施しました。マストから降りてきた受講生は、ほっとした表情とともに、怖さを乗り越えた明るい表情をしていました。参加者はこの研修を通し、それぞれに深く感じるものがあったようです。

この研修は、受講生の皆さんや参加企業様の満足度の高い研修ですので、来年度も是非ご参加ください。



榎本市工連会長



佐々木講師



<研修カリキュラム>

《第1日目》 4月7日(木)	午 前	* 開講式(榎本市工連会長他の挨拶) * マナー研修(講義、グループワーク、ロールプレイ)
	午 後	* 電話応対、報連相(講義、グループワーク、ロールプレイ)
《第2日目》 4月8日(金)	午 前	* 甲板磨き * 日本丸のビデオ鑑賞/船長の講義「帆船を用いた研修の意義」 * 船内見学、結索訓練
	午 後	* 登檣訓練(マスト登り)、バウスプリット(船首渡り)結索訓練 * 感想文作成、口頭発表会 * 閉講式・認定書授与

●●● 市工連 新入社員合同研修を受講して ●●●

() 内は所属する地域工業会

会社名・50音順

海洋電子工業株式会社

(横浜市金沢団地協同組合)

尾崎 絢音さん

1日目、ビジネスマナーについてたくさんのことを学びました。最初に佐々木さんが「寝る暇なんてありません。」とおっしゃっていたように、本当にあっという間に時間が過ぎていく中、楽しくビジネスマナーを学ぶことができました。社会人として基本の挨拶や敬語の使い方、電話のかけ方、報連相など多くのことを教えていただきましたが、その中で特に印象に残ったことは最後の報連相を学んだシミュレーションでした。それまでも班の方たちとコミュニケーションを取れる授業でしたが、一番深く、多く話せた時間だったので、朝よりも仲良くなれたこと、また報告・連絡・相談の3つをきちんとやるのがどれほど難しいことか、肌で感じたことが心に深く残っています。学んだこと全てが大切ですが、特に挨拶と報連相は日頃から意識して生活したいと思います。

2日目は体操から始まり、甲板磨きやロープの結び方、マストに登るなど沢山の行事を体験させていただきました。朝の清掃ではこの作業を雪が降っていても行うと聞いて驚いたことを覚えています。その後、日本丸の中を案内していただきました。その

場所ごとに小話のようなものを話してくださったので、鮮明に覚えています。特に印象に残った話がタイタニック号のモールス信号の話です。体をロープで縛りつけて最後まで「SOS」を打ち続けたという話に胸をうたれたことを覚えています。その後のロープ結びを学んだときにも、「こうやって体を縛っていたのかな」と考えていました。最後にマスト登りとマット作りを体験させていただきましたが、どちらも本当に楽しく訓練することができました。

2日間、とても多くのことを学ばせていただきました。社会人としてのビジネスマナーから協調性を身につけるような人材育成まで、そのどれも頭と心に残しつつ、本格的に仕事を任せられたときに、社会を支える側の人間になれるよう頑張っていきたいと思います。



海洋電子工業株式会社

(横浜市金沢団地協同組合)

小池 王二郎さん

ビジネスマナーから訓練まで、とても充実した2日間の研修でした。ありがとうございました。

私がこの2日間を通して改めて思ったことは、報連相、あいさつ、訓練の大切さです。

報連相は、集団で行動するときに必要ななってきます。伝言を頼まれたときや自分の仕事が終わったとき、わからなくて困ったときにとっても大切になります。今回は上司役、先輩役、新入社員役の3つに分かれ、それぞれの役を演じてやってみましたが、

いざその立場になると、どのように行動すればよいのかがわからなくなりました。5W4Hやメモの準備、言われたことだけでなく自分で考えて相談するなど、今後の社会人人生でとても役立つことを学びました。

あいさつについては、朝出社するとき、退社するとき、昼にすれ違ったときや見送るときなど、様々な場面がこれからも多々あると思います。その場に応じて、正しく元気よく挨拶をして、気持ちよく仕事に取り組める環境を自分からつくっていきたいと思います。また、表情の大切さも学びました。マスクをしています、笑顔と無表情、ビジネススマイルの違いはわかりました。しっかり笑顔で元気よく

挨拶したいと思います。

そして、訓練についてです。今日、マストに登るためにヘルメットを着用しました。また、命綱も付けて登りました。訓練とはいえ、命に関わることなので気を引き締めて行動しなければなりません。自分の行動に責任をもち、安全に作業をする、手順を守るなど、大切なことを学びました。

この2日間を経て、ビジネスマナーの大切さ、安全に作業をする重大さを改めて実感しました。一社会人として、自分の行動に責任をもって行動し、自分の顔は会社の顔であることを自覚し、自分の強みを磨き、会社に貢献していきたいと思います。

2日間、本当にありがとうございました。



三波工業株式会社

(一般社団法人横浜金沢産業連絡協議会)

篠原 朋樹さん

私は2日間の新入社員合同研修を体験して、複数の会社の新入社員と交流でき、充実した時間を過ごすことができました。他社の人とも交流を行うことで、様々な考えや知識を得ることができてとても勉強になりました。

1日目はビジネスマナーの講義を受け、私自身に足りていない部分を再確認できました。特に言葉使



いで敬語が思ったよりも理解できていなかったり、話し言葉に「えーと」や「あの」などのひげ言葉を無意識に付けて話してしまうことが多いので、改めるべきだと思いました。

また、態度やしぐさなどで気づかない間に相手を不快な思いにさせていることもあると思うので、自身の立ち居振る舞いを自覚して気を付けていきます。

2日目は日本丸での実習を受けました。1日目に活動した方ともグループとして活動したので、話をしやすく、協力できて楽しく活動できました。私は中学生の頃に日本丸を一般で見学したことがあったのですが、今回は日本丸の方の解説を聴きながらであり、一般の人が立ち入れないエリアも見学できたので、本当に貴重な船内見学ができました。マスト登りも一般では体験できないので、晴れて無事に行うことができよかったです。ハーネスは初めて着用したのですが、わかりやすく使い方を教えてくださいましたので、今後も忘れないようにしたいと思います。

今回は2日間と短い時間でしたが、貴重な体験ができてとても感謝しています。

シナノ紙工株式会社

(横浜西部工業会)

越路 彩音さん

ビジネスマナーとは何かと考えるところから始まったこの研修では、ビジネスシーンにおけるルールやマナー、ロールプレイングによる状況ごとに合

わせた練習をすることができた。

一日目のマナー講義では今まで間違っていた敬語に気が付いた。無意識に自分では「正しい」と思っているものを使ってしまうが、間違った使い方ではお客様はもちろんのこと、社内でも誤解を招きやすいと気づいた。電話練習の際には、実際に敬語を声に出して読むことやアドリブの対応をしなけ

ればならない箇所もあったため、自分がどの程度敬語を使うことができているのか知ることができた。

役に分かれて行うロールプレイングでは、役になってみないとわからなかったことや、気が付いたこともあった。私は見学する時間が長かったが、他



のチームでは余すことなくメモを取っている人、役になりきれている人、一生懸命演じている人を見ることができ、刺激を受けた。

班として目立った成績を残すことはできなかったが、班内ではそれなりに意見を出し合うなど有意義なミーティングができていたと思う。

二日目の帆船日本丸での体験も大変貴重なものであった。船内見学に加え、甲板磨きやマスト登りという日常では経験できないことを体験した。

二日間の研修を通して、まず自分が社会人であるという意識が強くなった。実際、敬語を使う場面で、正しい敬語について考え込んでしまった。自分の行動や言葉に責任をもち、自分が電話や外に出る際には、シナノ紙工の代表であると自信をもって言えるよう、努力します。

千歳自動車工業株式会社

(南事業会)

毒島 啓補さん

2日間の研修を通して、ビジネスマナーはとても大切なものと改めて感じました。細かいルールがたくさんあり、私はまだ少ししか身に付けることができている。そのため、研修で習ったことを意識し、少しずつできるようになっていきたいです。意識していく中で、今までやっていたことやできることは続け、社会人として当たり前のことができる人間になりたいです。

特に、研修で印象に残っていることは、電話の受け手、かけ手をやったときです。自分の電話対応している声は今まで1度も聞いたことがなかったので、聞いたときに早口で滑舌が悪いことを知り、ショックを受けました。ショックを受けた半面、自分の課題を見つけることができたのはとても良いことだと思います。まずは、早口言葉の練習をしたり、普段友だちや家族と電話するときからゆっくり話し、はっきりと話すことを意識し電話をしたいと思いました。

仕事柄、訪問する機会はあまりないですが、「キドニタチカケシ(※)」を初めて知ることができたので、頭の片隅に入れておきたいと思いました。

2日目の研修では、正直なところ、マスト登り、ナポレオンマット作成、基本結び、日本丸の歴史な



どが仕事に何の関係があるのか疑問に思っていました。日本丸船長のお話を聞き、この体験にも意味があるのだと理解することができました。

また、一番大切だと思ったことは、ことわざの意味です。「好きこそものの上手なれ」、「石の上にも三年」はどちらもよく聞いたことのあることわざでした。でも、意味を深く考えたことはありませんでしたが、船長の言っていたとおりに思ったので、嫌いなことや苦手なことでも好きになる努力をし、チャレンジし続け、自分自身の成長に繋げていきたいと思いました。少しずつ1人前に、社会に認められる人間になりたいです。

(注) ※「キドニタチカケシ衣食住」とは、初対面の人などの会話の話題の頭文字。「キ」気候、「ド」道楽(趣味)、「ニ」ニュース、「タ」旅、「チ」知人、「カ」家族、「ケ」健康状態、「シ」仕事、「衣」衣類、「食」食事、「住」住居

日本自働精機株式会社

(戸塚泉栄工業会)

佐々木 駿さん

自分自身のビジネスマナーがいかにないか、痛感しました。緊張しすぎてひげ言葉を多用してしまったり、資料を見やすくしてあげられなかったりと、かなり致命的な点がいくつも挙げられます。特に電話での対応。会社に戻ればいつ対応してもおかしくはありません。気が張ってしまう面もあるかもしれませんが、いつでも完璧に対応できるようにしなければ、一人の社会人として今後お役に立てるなど、何年も先の話になってしまいます。

以前のビジネスマナー講習では、基本的なマナー、名刺交換、電話対応、ロールプレイングなど、ものすごくためになりましたが、今まで正しいと思ってきたものも、今回は違って驚きました。

今回の研修では、主に日本丸の船内見学やマスト登り、ナポレオンマットの作成など、普段では経験できないようなことを経験させていただきました。作業服に着替えて船内の甲板をココナッツを使って清掃したりと、とても有意義な一日でした。何よりもマスト登りが1番印象に残っています。自分は高所がものすごく苦手で、足元も見ることができませ

んでした。体の重心が少しでも背中の方に行ってしまうと今にも落ちそうで、心臓が止まってしまうかと思いました。でも、登り切ってみると、とてもきれいな景色が広がっていて、ものすごい達成感を得ることができました。

色々な人たちと出会い、価値観の違いや仲間の大切さを知ることで、世界には色々な人がいて色々な考えがあり、自分の全てが正しいわけではないことも学びました。

この経験を活かし、一秒でも早く立派な社会人になり、お役に立ちたいと改めて思いました。とても有意義な時間をくださり、誠にありがとうございました。



※令和5年度「新入社員合同研修」参加募集は来年1月から申込開始します。

令和3年度 新入社員フォローアップ研修

令和4年2月22日(火)に新入社員フォローアップ研修を実施しました。この研修は、入社後を振り返り、自分の仕事の進め方を再認識するとともに、自分の強みや課題を客観的に認識し、前向きなマイ

ンドを構築するとともに他社の同年代の人たちと交流することを目的に開催しています。今年は6社7名の参加がありました。

【研修カリキュラム】

- <午前>
- 入社後を振り返って自分の仕事の進め方を再認識する。
 - 自分の職場を振り返って仕事上の問題点や克服法を参加者で共有する。
- <午後>
- クレーム対応の実践でビジネスマナーに基づく話し方を再認識する。
 - ハイポイントインタビューで自分の強み課題を客観的に認識する。
 - 前向きなマインドの構築のために、「信念を言葉化」する。



Y-SDGs 認定事業者 会員紹介



Y-SDGsは持続可能な17の開発目標「SDGs」の達成に向けて活動している企業などを横浜市が認証する制度です。これまでに354の事業者が認定を受けています。SDGs と言ったんだか難しそうと敬遠してしまいそうですが、各工業会の会員も既に活動を進めている企業が数多くあります。今回はこれを一覧表にまとめてみました。

工業会名	件数	会社名	認定レベル			認定期	本社または所属事業所	業種	活動紹介
			最上位	上位	標準				
鶴見区工業会	5	(株)松尾工務店	●			2回	鶴見区	建設	
		丸忠建工(株)	●			2回	鶴見区	産業処理	★
		ナイス(株)	●			5回	鶴見区	建設・資材	
		(株)神奈川クリーンサービス			●	5回	鶴見区	建設	
		森田建設(株)			●	5回	鶴見区	建設	
神奈川工業会	4	京浜電設(株)	●			2回	神奈川区	電気・通信施設	
		メルビック電工(株)	●			2回	神奈川区	電気・通信設備	
		昭和電工(株)横浜事業所	●			3回	神奈川区	電気化学工業	★
		(株)石橋			●	4回	神奈川区	食品	★
みなと工業会	6	(株)アイネット	●			2回	西区	情報システム	★
		川本工業(株)	●			2回	中区	空調・電気設備	
		(株)ダイイチ			●	2回	中区	ユニフォーム製造	★
		興信工業(株)			●	4回	西区	建築設備工事	★
		大塚製菓(株)首都圏第二支店	●			5回	西区	製菓	
		(株)オカムラ	●			5回	西区	オフィス環境	
南事業会	1	新栄重機土木(株)		●		1・5回	南区	土木工事	
港南区工業会	1	(株)キクシマ	●			2・4回	港南区	建設	
横浜西部工業会	4	(株)ヨコレイ		●		2・5回	保土ヶ谷区	空調他設備	★
		昭和建設(株)		●		3回	保土ヶ谷区	建設	★
		(株)金原			●	4回	保土ヶ谷区	ユニフォーム製造	
		浅井建設(株)			●	5回	旭区	土木工事	
磯子事業会	5	(株)安藤建設			●	2回	磯子区	建設	★
		(株)サカクラ			●	2回	磯子区	建設	
		宮本土木(株)	●			3回	磯子区	建設	
		横浜消火器(株)			●	4回	磯子区	消火器販売	
		門倉工業(株)			●	6回	磯子区	解体工事	
(一社)横浜金沢産業連絡協議会	7	(株)江戸清			●	1回	金沢区	食品製造	
		(有)マルニ商店			●	1回	金沢区	産業処理	★
		(株)REJ			●	2回	金沢区	産業機器	★
		(株)ガトー・ド・ポワイヤージュ	●			3回	金沢区	洋菓子製造	★
		アーバントラスト(有)			●	4回	金沢区	産業処理	★
		山陽印刷(株)			●	4回	金沢区	印刷	
		(株)コーケン			●	5回	金沢区	防食工事	
横浜市金沢団地協同組合	7	(株)神奈川保険事業社			●	1回	金沢区	管工事他	
		横浜環境保全(株)	●			2回	中区他	産業処理	★
		(株)グリーン			●	2回	金沢区	産業処理	
		東電同窓電気(株)	●			3回	西区他	電気設備	★
		鈴江コーポレーション(株)			●	4回	中区他	物流	★
		武松商事(株)	●			5回	中区他	産業処理	★
		(株)コーケン			●	5回	金沢区	防食塗装	
(一社)横浜北工業会	2	(株)シノザワ			●	2回	港北区	電子機器	
		(株)スリーハイ	●			2回	都筑区	ヒーター製造	★
戸塚泉栄工業会	8	石井造園(株)	●			1回	栄区	造園	★
		大洋建設(株)		●		2回	戸塚区	建設	★
		(株)きじま			●	2回	戸塚区	飲食	
		(株)信友建設			●	2回	戸塚区	建設	★
		ユニオン紙器(株)			●	4回	栄区	段ボール製品製造	
		医療法人横浜未来ヘルスケアシステム			●	5回	戸塚区	病院	
		横浜信用金庫	●			6回	戸塚区他	銀行	

Y-SDGs 取組紹介シート (表中の★印企業) の取組資料を下記 URL で確認できます。

ヨコハマSDGsデザインセンター 認証

検索



地域工業会 事務局訪問

■港南区工業会

港南区工業会は京浜急行・横浜市営地下鉄 上大岡駅西口から鎌倉街道を鎌倉方面へ徒歩7分、横浜信用金庫上大岡支店の2階にあります。



港南区工業会は港南区の活性化と発展のために設立され、現在の会員数は93社、今年で41周年を迎えます。地域の企業間の連携や共同事業、福利厚生などの拡充など各種情報提供や交換の場を提供しています。

会長は有限会社稲村建具の代表取締役である稲村直之さん、事務局長は今年で7年目を迎える志澤裕美さんです。

「5月18日に総会も無事に終わることができました。11月には1年遅れでの開催となる40周年記念式典に、皆さんが安心して来られるようにこれから準備していきます。」と事務局長の志澤さんからお話がありました。また「港南区工業会では業種にとらわれずコミュニティ(交流)を特に大切にしています。そのため秋ごろには会員旅行も開催したいと考えています。」とのことでした。



写真は事務局長の志澤さん

整理整頓が行き届いた事務所でした。

■横浜西部工業会

横浜西部工業会は相鉄線鶴ヶ峰駅北口を出て、駅近くの横浜信用金庫鶴ヶ峰支店の2階にあります。



横浜西部工業会は相鉄沿線の保土ヶ谷、旭、瀬谷区内で活動していた各区3工業会が事業統合し、平成11年3月31日に結成されました。地域内企業の連携を密にし、会員のための共同事業や行事の実施、また福利厚生事業やビジネスチャンスの促進等で地域社会に貢献してきました。今年で23年目を迎える工業会の会長は株式会社大協製作所の会長である栗原敏郎さん、事務局長は今年4年目を迎える飯島新司さんと補佐役の金丸明照さんです。

飯島さんによると「現在の会員は94社で、瀬谷区の区民まつりで西部工業会のPRをしていたが、ここ2年間はそれができないため、会員の伸びに繋がっていない。また、イベントをやって収益も上げないと会費だけでは台所事情が苦しい状況」とのことでした。また、「今年は総会と懇親会は密にならないようにやりたい。また秋の旅行会や施設見学会は是非開催したい。旅行会は会員の家族も参加され、会員同士懇親を深めることで工業会の存在意義を高められます。」とお話されていました。



写真は左が飯島さん、右が金丸さんのお二人

市工連からのお知らせ

横浜市就職サポートセンター事業 ～インターンシップ受入れ企業募集～

横浜市就職サポートセンターでは、採用意欲のある企業様と、再就職に意欲のある方との橋渡しを行っています。インターンシップを通して採用した人材は定着率が高いとのこと、是非ご活用ください。



就職サポートセンター事業は、株式会社パソナが横浜市より運営を受託し、市工連が協力しています。インターンシップ受入れにご興味のある企業様は、ぜひ就職サポートセンターにご連絡ください。

〔就職サポートセンター〕 横浜市中区万代町2-4-7 横浜市技能文化会館3F
TEL 045-548-3132

技術者育成支援事業のお知らせ

市工連では、「技能士」(*)となるための、技能検定の受検費用等を負担した市工連会員企業に対し、受検手数料や受験前に受けた講習会の費用などについて補助しています。

今年度もこの「技能士」になるために受検費用等を負担した企業に対し補助いたします。



※「技能士」は、技能検定に合格した人に与えられる国家資格です。

前期・後期の申請が出そろった10月3日に受付を開始しますので、受検票の写しや、領収書の保管等をお願いいたします。

申請受付は、先着順とし、予算に達した時点で募集を締め切ります。

〔お問合せ〕 (一社) 横浜市工業会連合会 TEL 045-671-7051

◆ 会員情報交換 ◆

超再生®

最高の技術提供はあたり前 あたり前を忘れず…

私達は、お客様より感謝の言葉を頂き、その言葉を原動力としプラスアルファのサービスを提供いたします。

- 工作機械のオーバーホール、レトロフィット(改造)
- 専用機及び治具の設計・製作
- 部分改造、部分修理、定期メンテナンス(精度測定)
- 制御用ソフトウェア、移設工事、技術者派遣

そして ロボットエンジニアリング

60年以上の経験を持つ、弊社にお任せください



昌運工作所製 精密旋盤
のオーバーホール事例



三宝精機工業株式会社

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町405番地
TEL 045-822-3561 FAX 045-824-0151

eigy@sanpo-seiki.com
https://www.sanpo-seiki.com

令和4年度横浜市予算に対する産業振興に関する 要望についての横浜市からの回答

市工連では昨年秋、令和4年度の横浜市の予算編成に向けて、市内の産業振興を図るための政策提言及び要望をまとめ、要望書として提出しました。

このたび、横浜市から要望に対する回答がありました。重点要望の回答要旨のみ掲載しますので、全文については市工連のホームページをご覧ください。

【重点要望】

I ものづくりの活性化に対する支援

1 中小企業の経営支援

(1) 新型コロナウイルス感染症対策

ア 受注減している中堅企業や小規模企業に対する補助金等の継続的な支援

【回答】

- ・設備投資の助成をはじめ様々な支援制度で、市内中小企業を支援

イ 支援策のわかりやすい一覧化

【回答】

- ・市ウェブサイトの特設ページに事業者・医療従事者向け一覧表を掲載
- ・対象者に必要な情報を届ける発信方法を工夫

ウ 台風被害とコロナ関連の融資に対する別枠での保証枠の設定

【回答】

- ・台風及び新型コロナウイルス感染症を事由に、国は通常の融資枠とは別枠で本市を指定地域として発動
- ・「セーフティネット保証4号」の指定期間（令和4年6月1日まで）の延長を国に要請

エ 工事の前倒し発注と市内業者最優先の発注

【回答】

- ・工事では市内中小企業優先発注を基本方針
- ・適切な分離・分割発注で中小事業者の受注機会を確保と早期発注に努める。

オ コロナ禍のビジネスに即した継続的なIT化支援

【回答】

- ・IDEC横浜の「中小企業デジタル化相談事業」と連携しIT、IoT導入経費の一部助成、相談から導入やアフターフォローまでの一気通貫のサポート体制

(2) IoT導入支援

【回答】

- ・IDEC横浜の「中小企業デジタル化相談事業」で専門家を企業に派遣し支援、設備等導入にかかる経費の一部を助成
- ・中小企業の導入現場視察会やセミナー等で導入企業が登壇し、IoT活用事例を紹介

II 販路拡大

1 公共事業発注の仕組み

(1) 市内中小企業への優先発注及び地元企業発注

【回答】

- ・市内中小企業者への優先発注を基本方針
- ・透明かつ公正な競争及び契約の適正な履行の確保に留意し、適切に分離・分割発注
- ・応急工事等の発注で施工場所の区の事業者や隣接する区の事業者が入札参加対象

(2) 市の認定企業へのインセンティブ発注拡大

【回答】

- ・入札の競争性確保等を踏まえ関係各局で研究

(3) 物品・委託契約における最低制限価格等の導入

【回答】

- ・最低制限価格の導入については今後の入札・契約状況により必要に応じて対応

(4) 適正価格での受注、下請けいじめ防止の対策

【回答】

- ・工事の入札条件は工種や金額帯での格付等級（ランク）、所在区分（市内、準市内、市外）や同種工事の施工実績を設定
- ・適正な賃金や法定福利費などを適切に反映した下請契約締結等の要請

2 横浜市の認定制度

【回答】

- ・手続きの連携では「横浜健康経営認証」の評価を「Y-SDGs」の認証チェックリストに入れ込む等の工夫
- ・地域貢献認定企業のメリット向上と魅力発信のためのプロモーションを実施（市庁舎プレゼンテーションスペースの利用、Webコンテンツの活用、区の行事でのパネル等によるPRなど）
- ・複数の認定等を取得した企業の表彰に向けて関係局区等で制度設計を進める。
- ・地域貢献企業はインセンティブ発注を実施
- ・今後も入札の競争性の確保及び入札・契約状況を踏まえ、関係区局と連携し研究

Ⅲ 操業環境の改善

1 工業系地域活性化・安定した操業

(1) 住工共生への取組み

【回答】

- ・ものづくりの仕事やその重要性、雇用の場であることを地域に理解してもらう取組に対して、「ものづくり魅力発信助成金」で支援
- ・工業地域及び準工業地域における共同住宅の建築計画を提出した建築主に対して、周辺工場との良好な関係を築くための指導
- ・用途地域の適正な見直しを建築局と経済局で検討

Ⅳ 人材確保・育成

1 多様な人材の活用

【回答】

- ・IDEC横浜のワンストップ経営相談窓口で多様な働き方の導入や女性活躍等の取組みの相談を受け付け
- ・セミナーで多様な人材の活躍の普及啓発
- ・国、県、関係機関と連携し、多様で柔軟な働き方を情報発信

税務署からのお知らせ

消費税

知っていますか？インボイス制度

適格請求書発行事業者の登録申請を受付中！

登録を予定されている方/ **もう始めてます！**

多くの事業者の方が登録申請をされてます！

早めの登録を受けることで、取引先へのお知らせがスムーズに！

- 令和5年10月1日から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が始まります。
- インボイスを発行するためには、登録申請が必要です。
- 登録を受けると、税務署から登録年月日や登録番号などが通知されます。

登録申請手続は、e-Taxをご利用ください！

- ☑ e-Taxで登録申請手続を行っていただくと、書面で申請された場合に比べて早期に登録通知を受けることができます！
- ☑ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知を受け取れます！電子データで受け取れば紛失のリスクがありません！

個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

国税庁（法人番号 7000012050002）（令和3年12月）

インボイス制度が

始まったら
どう変わるの？

**インボイス制度説明会
申込受付中！**

その疑問に
お答えします！

- 📌 **オンライン説明会を開催中！**
職員が制度の説明をいたします。
毎週開催！随時、申込受付中！質問もチャットで受付！
- 📌 **全国の国税局・税務署でも説明会を開催！**
オンラインが苦手な方も安心！
各国税局HP又は最寄りの税務署までお問合せください。
※各国税局HP内の「税に関する情報」のインボイス制度説明会をご参照ください。
- 📌 **説明会に参加できない方は、動画で確認！**
スマートフォンやパソコンから過去の説明会の動画をご覧ください。

インボイス制度について詳しく知りたい

国税庁HPの「インボイス制度特設サイト」に制度の概要、Q&Aや申請手続に関する情報を掲載しています。

※インボイス制度に関する申請書等を書面で提出される場合は、「インボイス制度特設サイト」から所轄のインボイス登録センターを確認し、送付してください。

インボイス制度についての一般的なお問い合わせ

経緯・インボイス コールセンター 電話番号 0120-205-553（無料）
受付時間 9:00～17:00（土日祝除く）

国税庁（法人番号 7000012050002）（令和3年12月）

令和4年度

5月補正予算における横浜市経済局制度のご案内

資金繰り支援（中小企業融資制度）

事業の継続を後押し！

◆新型コロナウイルス 伴走支援特別資金

感染症の影響に加え、原材料の高騰等の影響を受けた市内中小企業の皆様が、金融機関との対話を通じて経営行動計画を策定し、金融機関の継続的な伴走支援を受けながら経営改善等に取り組める融資です。

信用保証料を国と横浜市が全額負担することで、新規借入れ及び借換え時の負担軽減を図ります。

■ 内 容

- 融 資 額：6,000万円以内
- 融 資 期 間：10年以内（うち据置期間5年以内）
- 融 資 利 率：1年以内 0.9%以内、3年以内 1.2%以内、
5年以内 1.4%以内、10年以内 1.6%以内
- 信用保証料：なし（国補助後の信用保証料を横浜市が全額助成）

■ 融資対象者

経営行動計画を策定した、次の1～3のいずれかの市内中小企業者

- 1 セーフティネット保証4号の認定を受けている方
- 2 セーフティネット保証5号の認定を受けており、売上高が15%以上減少している方
- 3 上記1・2以外で売上高が15%以上減少している方

まずは、お取引のある又は最寄りの金融機関にご相談・お申込みください。

省エネ機器やデジタル機器の導入への支援

小規模事業者等の経営改善を後押し！

◆小規模事業者等 省エネ・デジタル化支援事業

感染症拡大による売上げの減少に加え、原油高や材料費等の高騰の影響を受け、特に経営環境が悪化している小規模事業者や商店会加盟店舗に対して、事業効率化を図るため、省エネ機器や基礎的なデジタル機器の導入にかかる費用を補助します。

■ 内容

- 補助対象者：
横浜市内に事業所がある小規模事業者
市内商店会加盟店舗（大企業、みなし大企業を除く）
- 補助対象設備：
【省エネ機器】空調設備、給湯設備、冷凍冷蔵設備 等
【デジタル機器】キャッシュレス端末機器、ソフトウェア、パソコン、タブレット 等
- 補 助 率：2/3 補助上限：20万円
- 申請受付：令和4年8月予定

制度の詳細は、横浜市HPをご覧ください。

◆ 会員情報交換 ◆

動物病院向け遠隔見守りシステム

monipet®

外出先でも
スマホ・タブレットから
様子がわかる！



入院中の
犬・猫に

詳しくはウェブサイトを
ご覧ください！



株式会社ジェイエスピー

横浜市西区高島 2-6-32
横浜東口ウィスポートビル 11F
TEL : 045-444-3474
E-mail : moni@jspnet.co.jp



容体の変化をいち早くお知らせします

体動・呼吸の異常や、入院設備（ICU・輸液ポンプ）の異常を検知すると、アプリ・メール・ブザー音等ですぐに通知します。



写真：大手町タワー（2014年4月竣工）

「鉄ひとすじ」で80年。そして、これからも。

株式会社加藤組鉄工所は1935年の創立以来、およそ80年にわたり鉄を通じて、東京や横浜を中心に、戦前・戦後の都市と産業の成長と共に歩んで参りました。そして培った当社の技術と製品は、都市開発の基盤となり、日本中の誰もが知るランドマーク建築をはじめ、オフィスビル、駅、工場、商業施設など、人々の生活や産業を守るために欠かせない様々な建築物を、今日も支えています。



株式会社 **加藤組鉄工所**
KATOH-GUMI STEEL CONSTRUCTION CO.,LTD.

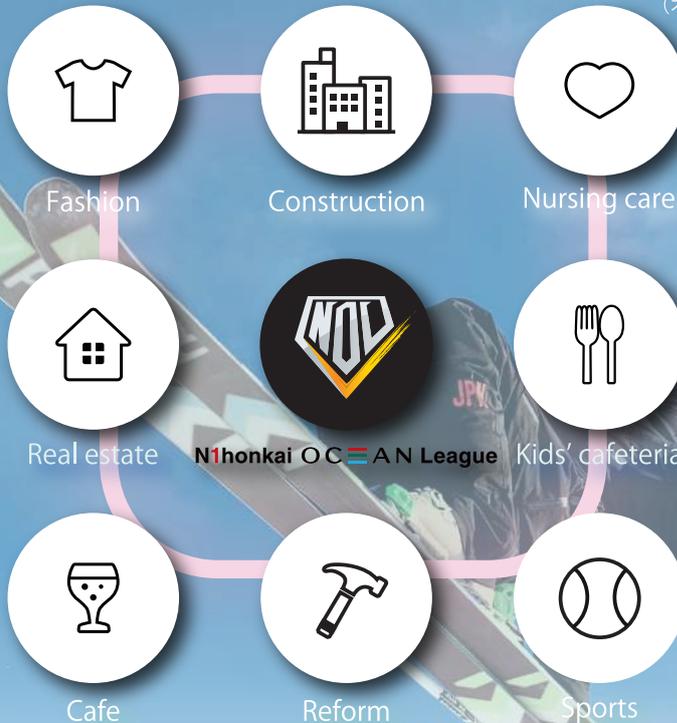
本社 横浜西口加藤ビル
〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2丁目9番30号
TEL 045-311-2141(代表) FAX 045-311-2143

横浜西口Kビル
〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2丁目8番19号

厚木工場
〒252-1125 神奈川県綾瀬市吉岡東4丁目7番11号
TEL 0467-78-3635(代表) FAX 0467-76-4578

製品ストックヤード
〒252-0822 神奈川県藤沢市葛原字聖台173番地

ハーフパイプ&ビッグエア 高橋 佳汰 選手
(オセアンスキースノーボードクラブ所属)



OC ANグループ

 **大洋建設株式会社**

Asahi



氷点下の 三ツ矢サイダー



MITSUYA
CIDER -5.0℃

凍る直前マイナス5℃

キンキンの冷たさ&シュワシュワな炭酸感を
楽しめる三ツ矢サイダーです!

フリージング現象※

マイナス5℃前後という温度帯をはじめとした一定の条件下において、
キャップ開栓後、液体が徐々にシャーベット状に凍っていく
フリージング現象が起こる場合があります。

※フリージング現象は、一定条件を満たさない場合や外気温等の環境によって起きない場合があります。

自動販売機の御用命は、下記まで宜しくお願い致します。

アサヒ飲料販売株式会社 横浜北支店

神奈川県横浜市
港北区新羽町1150-1

Tel 045-543-8181

100年のワクワクと笑顔を。

アサヒ飲料

「三ツ矢」「MITSUYA」「三ツ矢サイダー」「MITSUYA CIDER」はアサヒ飲料株式会社の登録商標です。

のんだあとはリサイクル